

2019年7月6日

農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデン

農林水産省「中国四国農政局」（岡山市）で講演

2019年7月4日、農林水産省 中国四国農政局（岡山市）で、「令和元年度 第2回 外部有識者による業務研修」が開催され、同局内の職員に向けて、代表の宮本泰邦が『GAP 推進で、これからの農業を変えていく』をテーマに講演しました。

講演では、農業法人設立から、農業の6次産業化への取り組み、グローバル GAP および ASIAGAP 認証取得の準備や考え方、実際の農業法人経営での活用事例、スマート農業・輸出・SDGz と GAP の関係、教育機関への取得支援と連携、GAP 普及の課題等についてを、現場目線で経験を基に発表しました。

また、当社が開発した IT クラウドを活用した GAP 認証取得支援システムの「MOG-GAP システム」による栽培管理、低コストの理由、売上・規模の拡大、社員の成長、GAP および本システムの活用を通じた農業経営改善、利用者・農業界・地域のメリットについて説明を行いました。

・ **MOG-GAP システム** : <https://gap.orange-garden-inc.jp/>

今後も引き続き、世界最高品質のみかんを目指して、安心安全、おいしく、高品位・高付加価値のみかんづくりを研究・実践し続けます。また、グローバル GAP および ASIA GAP の普及推進への支援を積極的に行い、農業界および地域の発展に尽力いたします。

当社は、お客さま、お取引先、従業員とその家族全ての生活者に、みかんを通じて喜んで頂きたいとの思いがあります。また、みかんだけでなく、野菜果物の新しい価値創造に努めてまいります。

以上

